

新潟市地域公共交通計画2023年度進行管理一覧表

基本方針	具体的な取組	No.	施策名	実施主体	スケジュール						実施目標 (2028年度末時点)	2023年度 評価	2023年度 実施内容
					2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度			
多核連携型のまちづくりを支える交通戦略【成果指標：鉄道・バス・タクシーの交通手段分担率 6.4%(2022年度) → 6.6%(2028年度)】													
① 都心方面を結ぶ公共交通の利用促進に向けたサービス強化													
	新たな鉄道駅の設置・調査	①-1	新駅設置・調査	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	上所駅及び周辺環境の整備 上所駅整備着手 駅舎整備 周辺環境整備 周辺環境整備 周辺環境整備完了 新駅実現に向けた調査・調整 調査・調整						・上所駅開業（2025年春）、上所駅周辺環境整備の完了 ・新駅設置に関する関係機関協議の実施（実施目標は進捗状況を踏まえて設定）	○	上所駅駅舎工事着手 新駅実施の調査、調整
	羽越本線・白新線の高速化促進要望	①-2	羽越本線・白新線の高速化及び羽越新幹線建設促進に係る要望	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	早期実現に向けた要望活動、機運醸成の取り組み 促進大会 シンポジウム 要望活動 促進大会 シンポジウム 要望活動 促進大会 シンポジウム 要望活動 促進大会 シンポジウム 要望活動						早期実現に向けた機運醸成、関係団体で一体となった要望活動等の実施	○	在来線の高速化及び新幹線整備の促進に向け、国をはじめとする関係当局へ要望書の提出
	路線バスの都心アクセス強化	①-3	深夜バスの運行継続と利便性強化	新潟交通株式会社	運行維持・継続 利用者の動向を調査 利用者の動向を調査 利用者の動向を調査 利用者の動向を調査 利用者の動向を調査 利用者の動向を調査 ダイヤの調整 ダイヤの調整 ダイヤの調整 ダイヤの調整 ダイヤの調整						利用者のニーズを踏まえながらサービスを向上	○	深夜バスの運行維持、継続（萬代橋ライン、西小針線）
		①-4	モーニングライナーの運行継続と利便性強化	新潟交通株式会社	運行維持・継続 江南高校行のモーニングライナーを新設 利用者の動向を調査 ダイヤの調整 利用者の動向を調査 ダイヤの調整 利用者の動向を調査 ダイヤの調整 利用者の動向を調査 ダイヤの調整						利用者のニーズを踏まえながらサービスを向上	○	利用者動向の即したバス運行の実施
	広域交通（県内都市間高速バス）の維持	①-5	県内都市間高速バスの維持	新潟市 都市政策部 都市交通政策課 新潟市 政策企画部	必要に応じた運行支援、施策の実施 意見交換会開催 意見交換会開催 意見交換会開催 意見交換会開催 意見交換会開催 意見交換会開催						県内都市間高速バスの年間利用者数：80万人（2025年度） （2021年度実績：60万人） ※新潟県県内高速バスネットワーク計画の目標値 ※最終年次目標は2025年度に設定	○	県内都市間高速バスの現状と今後の連携の可能性を把握・共有するための意見交換会の開催
	にいがたバス乗換案内サイト、バスの運行情報表示の運用	①-6	にいがたバス乗換案内サイト、バスの運行情報表示の運用	新潟市 都市政策部 都市交通政策課 新潟交通株式会社	運用 運用・検討 運用・改善 運用 運用・改善 運用・改善 運用						安定運用しつつ、利用しやすさについて検討し改善を推進	○	にいがたバス乗換案内サイトや情報案内機器の運用
	バス停環境の改善	①-7	バス停上屋等の設置	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	バス停上屋整備 1ヶ所設置 1ヶ所設置 今後の整備方針検討 民間補助制度の利用促進 2件 補助制度利用促進 補助制度利用促進 補助制度利用促進 補助制度利用促進 補助制度利用促進						・補助制度の利用件数：1件/年（バス停上屋整備の実施目標は2025年度の整備方針決定後に設定）	○	バス停上屋の整備（2023年度：1件） 民間補助制度の利用促進（2023年度：2件）
	鉄道在来線の利用促進・活性化	①-8	鉄道在来線の利用促進・活性化	新潟県 交通政策局 交通政策課 新潟市 都市政策部 都市交通政策課	実施 鉄道活性化分科会への参画 鉄道活性化分科会への参画 鉄道活性化分科会への参画 鉄道活性化分科会への参画 鉄道活性化分科会への参画						分科会参画路線の沿線地域の活性化	○	鉄道の利便性向上及び活性化に向け、鉄道事業者へ要望書を提出
	バス運転士の確保	①-9	新たなバス運転士応援事業 ※連携協定関連	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	検討/予算措置 支援の実施 検討 実施 実施 実施 実施 実施						支援件数（実施目標は初年度の実績を踏まえて設定）	○	路線バス運転士の確保対策の事業検討に向け、制度設計に向けた準備等を行った
	全市的なバスサービスの在り方の検討やバス交通の改善	①-10	交通の関係機関や有識者などと議論をする協議会の開催 ※連携協定関連	新潟市 都市政策部 都市交通政策課 新潟交通株式会社	協議会の開催 協議会設置・開催 開催 開催 開催 開催						協議会の年1回以上の開催	—	2024年度より新たな協議会の設置

新潟市地域公共交通計画2023年度進行管理一覧表

基本方針	具体的な取組	No.	施策名	実施主体	スケジュール						実施目標 (2028年度末時点)	2023年度 評価	2023年度 実施内容	
					2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度				
② 鉄道・バス・タクシー等の交通手段間の役割分担と結節強化														
	交通手段間の役割分担	②-1	公共交通の役割分担を議論する会議の開催	新潟市 都市政策部 都市交通政策課							実施	・各交通モードの望ましい役割分担の整理 ・取り組むべき活性化策の考案、実施、次期交通計画への反映	—	2024年度より会議開催
	交通結節点の整備・利便性向上	②-2	【再掲】新駅設置・調査	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	上所駅及び周辺環境の整備						・上所駅開業（2025年春）、上所駅周辺環境整備の完了 ・新駅設置に関する関係機関協議の実施（実施目標は進捗状況を踏まえて設定）	○	上所駅整備着手 新駅実施の調査、調整	
		②-3	鉄道駅前広場との結節強化	新潟市 都市政策部 都市交通政策課 新潟市 各区 地域課・地域総務課・建設課	【越後石山駅】バス乗り入れ環境整備の促進						小針駅：実施目標は2024年度の乗り入れ方針決定後に設定 越後石山駅：実施目標は東口駅前広場の整備進捗状況を踏まえて設定	○	小針駅バス乗入詳細検討 越後石山駅基本協定締結及び詳細設計協定締結	
		②-4	パークアンドライド駐車場整備、キスアンドライド駐車場の整備促進	新潟市 都市政策部 都市交通政策課 新潟市 各区 建設課	社会実験による運用・本格運用に向けた検討						パークアンドライド（新津駅、巻駅）延べ利用台数：26,000台/年（2022年度実績：17,727台/年）	○	【JR新津、巻駅】社会実験による運用・本格運用に向けた検討	
		②-5	ネットワーク路線の自転車走行空間の確保	新潟市 土木部 土木総務課 新潟市 各区 建設課	ネットワーク路線の整備						自転車走行空間の整備延長：187km（2022年度実績：150.7km）	○	ネットワーク路線として自転車走行空間を6.3km整備（整備延長：157km）	
	路上や駐輪場内の放置自転車の削減	②-6	放置禁止区域内及び駐輪場内の放置自転車の撤去	新潟市 土木部 土木総務課 新潟市 各区 建設課							路上駐輪台数（古町・万代地区）：2022年度より減少（2022年度実績：348台）	○	放置禁止区域内及び駐輪場内の放置自転車1,485台の撤去を実施	
③ 災害に強く、健全な社会経済活動や渋滞緩和等に必要道路の整備														
	幹線道路の整備	③-1	新潟中央環状道路の整備	新潟市 土木部 道路計画課	整備						横越バイパス供用	○	国道8号から国道49号の区間において道路改良工、橋梁工等の工事を実施し、整備延長約45kmのところ26.6kmまで整備を実施	
		③-2	国道7号、8号、49号、116号の整備	国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所	整備						調査・整備の推進	○	国道7、8、49、116号の改築事業で、交通安全事業、電線共同溝事業において、調査設計、用地買収、工事等推進	
		③-3	高規格道路・地域高規格道路の整備 (磐越道4車線化、新潟東西道路)	国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所 NEXCO東日本	調査・整備						調査・整備の推進	○	「新潟東西道路」の一部となるR116新潟西道路、及び「新潟南北道路」の一部となるR7沼垂道路、R7栗ノ木道路、R7紫竹山道路において、調査設	
	緊急輸送道路の機能確保	③-4	緊急輸送道路の機能確保	新潟市 土木部 道路計画課	耐震化・無電柱化						耐震化・無電柱化の推進	○	沿道建築物の耐震化の促進 電線共同溝整備事業の実施	
		③-5	緊急輸送道路の道路橋梁等の耐震対策等	新潟市 土木部 土木総務課	防災対策実施						防災対策の推進	○	耐震補強工事の進捗	

新潟市地域公共交通計画2023年度進行管理一覧表

基本方針	具体的な取組	No.	施策名	実施主体	スケジュール						実施目標 (2028年度末時点)	2023年度 評価	2023年度 実施内容
					2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度			
④地域のまちなかへの居住・施設立地誘導との連携													
コンパクト・プラス・ネットワークの構築	各区中心部への居住誘導	④-1	居住誘導区域における緩やかな居住の誘導	新潟市 都市政策部 都市計画課	居住誘導						居住誘導区域に住む人口割合：71.23% (2022年度実績：70.79%)	○	事前届出の要否確認等により、開発・建築事業者へ居住誘導の主旨説明を実施 サービス付き高齢者向け住宅の固定資産税減額措置を継続
					70.91%	70.98%	71.04%	71.10%	71.17%	71.23%			
	④-2	【再掲】新駅設置・調査	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	上所駅及び周辺環境の整備						・上所駅開業（2025年春）、上所駅周辺環境整備の完了 ・新駅設置に関する関係機関協議の実施（実施目標は進捗状況を踏まえて設定）	○	上所駅駅舎工事着手 新駅実施の調査、調整	
				上所駅整備着手	駅舎整備 周辺環境整備	周辺環境整備	周辺環境整備	周辺環境整備完了					
				新駅実現に向けた調査・調整 調査・調整									
④-3	【再掲】パークアンドライド駐車場整備、キスアンドライド駐車場の整備促進	新潟市 都市政策部 都市交通政策課 新潟市 各区 建設課	社会実験による運用・本格運用に向けた検討						本格運用	○	【JR新津、巻駅】社会実験による運用・本格運用に向けた検討		
			社会実験	社会実験	社会実験	社会実験	社会実験	26,000台					
④-4	路線バス運行円滑化推進事業 ※連携協定関連	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	調査・検討	具体的な空間の改善等						○	2024年度より調査、検討		
④-5	【再掲】公共交通の役割分担を議論する会議の開催	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	実施						○	2024年度より会議開催			
				会議開催	会議開催	会議開催	会議開催	会議開催					

新潟市地域公共交通計画2023年度進行管理一覧表

基本方針	具体的な取組	No.	施策名	実施主体	スケジュール						実施目標 (2028年度末時点)	2023年度 評価	2023年度 実施内容	
					2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度				
都市の活力と拠点性を強化する交通戦略【成果指標：広域的な交通インフラの利便性が向上していると思う市民の割合 31.1%(2022年度) → 35.6%(2026年度)】														
⑤ 土地利用と連携した基幹公共交通軸の形成														
	基幹公共交通軸の形成	⑤-1	【再掲】路線バス運行円滑化推進事業 ※連携協定関連	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	調査・検討	調査・検討	改善等	改善等	改善等	改善等	改善等	南口市街地の一体化に資するバス交通の実現	—	2024年度より調査、検討
	都心軸沿線における都市機能誘導	⑤-2	都市機能誘導区域における都市機能誘導施設の緩やかな誘導	新潟市 都市政策部 都市計画課	都市機能誘導						都市機能誘導区域における都市機能誘導施設の立地数：前年度以上 (2022年度実績：68施設)	○	都市機能誘導施設の立地数69施設	
		⑤-3	市街地再開発事業等の促進	新潟市 都市政策部 まちづくり推進課	再開発の促進						・新潟駅南口西地区新潟都心地域優良建築物等整備事業の完了 ・西堀通5番町地区市街地再開発事業の施設建築物工事の実施	○	西堀通5番町地区における再開発の事業化に向けた支援及び第一種市街地再開発事業等の都市計画決定を行った。	
	鳥屋野潟南部開発計画の推進	⑤-4	鳥屋野潟南部開発計画の推進	新潟市 都市政策部 まちづくり推進課	整備推進						整備推進のための協議・調整	○	県等の関係機関と協議・調整を行い、「住居・交流拡大ゾーン」の開発に向け、地域未来投資促進法に関する手続きを完了した。	
⑥ 駅・港・空港など広域交通拠点と二次交通が連携した主要エリア間のアクセス強化と周遊強化														
	新潟駅周辺整備事業	⑥-1	幹線道路整備事業	新潟市 都市政策部 新潟駅周辺整備事務所	整備						整備の推進	○	出来島上木戸線の電線共同溝工事、新潟駅西線の支障移転実施設計、新潟駅東線の用地買収、支障移転工事を行った。	
		⑥-2	駅前広場、高架下交通広場整備事業	新潟市 都市政策部 新潟駅周辺整備事務所 新潟市 都市政策部 (政策監グループ) 東日本旅客鉄道株式会社	駅バスターミナル 供用	整備推進	整備推進	整備推進	整備推進	整備推進	整備推進	整備推進	新潟駅万代広場供用	○
	新潟駅、新潟西港、新潟空港へのアクセス改善	⑥-3	新潟駅、新潟西港、新潟空港間のアクセス改善	新潟県 交通政策局 空港課 新潟市 都市政策部 都市交通政策課 新潟市 都市政策部 港湾空港課	空港リムジンバスの運行						新潟空港利用者数：140万人/年 (2024年度) (2022年度実績：81万人/年) ※新潟県総合計画の目標値 ※最終年次目標は2025年度に設定	○	空港リムジンバス：EVバス車両2台導入	
		⑥-4	新潟空港周辺道路改善事業	新潟市 都市政策部 港湾空港課	空港アクセスの 調査・検討	道路計画の 調査・検討	道路計画の 調査・検討						実施目標は方針決定後に設定	○
	【再掲】羽越本線・白新線の高速化促進要望	⑥-5	【再掲】羽越本線・白新線の高速化及び羽越幹線建設促進に係る要望	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	早期実現に向けた要望活動、機運醸成の取り組み						早期実現に向けた機運醸成、関係団体で一体となった要望活動等の実施	○	在来線の高速化及び新幹線整備の促進に向け、国をはじめとする関係当局へ要望書の提出	
	【再掲】にいがたバス乗換案内サイト、バスの運行情報表示の運用	⑥-6	【再掲】にいがたバス乗換案内サイト、バスの運行情報表示の運用	新潟市 都市政策部 都市交通政策課 新潟交通株式会社	運用	運用・検討	運用・改善	運用・改善	運用・改善	運用	運用	安定運用しつつ、利用しやすさについて検討し改善を推進	○	にいがたバス乗換案内サイトや情報案内機器の運用
	新潟駅交通ターミナル整備事業	⑥-7	新潟駅交通ターミナル整備事業	国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所	整備						整備の推進	○	新潟駅南口広場再編検討委員会に参画。南口広場再編整備コンセプト案に新潟駅交通ターミナルの上部空間利活用が提示された。	
	海外来訪者の交通環境整備	⑥-8	海外来訪者のニーズに即した案内環境のあり方検討・整備	新潟市 観光・国際交流部 観光政策課 新潟市 都市政策部 都市交通政策課 新潟市 都市政策部 港湾空港課 新潟市 都市政策部 新潟駅周辺整備事務所	案内環境の検	各事業主体による整備						整備の推進	○	海外来訪者向け案内環境のあり方検討会議を開催 外国人留学生、在住外国人等による現地確認を実施し2kmエリア案内表示等の意見を集約

新潟市地域公共交通計画2023年度進行管理一覽表

基本方針	具体的な取組	No.	施策名	実施主体	スケジュール						実施目標 (2028年度末時点)	2023年度 評価	2023年度 実施内容		
					2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
まちなかの賑わいを創出する交通戦略【成果指標：都心軸主要ポイント合計の歩行者交通量 81,760人/日(2021年度) → 89,460人/日(2026年度)】															
⑦多様な手段による回遊性向上と結節強化															
	【再掲】基幹公共交通軸の形成	⑦-1	【再掲】路線バス運行円滑化推進事業 ※連携協定関連	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	調査・検討	調査・検討	改善等	改善等	改善等	改善等	改善等	具体的な空間の改善等	南北市街地の一体化に資するバス交通の実現	—	2024年度より調査、検討
	【再掲】新潟駅周辺整備事業	⑦-2	【再掲】幹線道路整備事業	新潟市 都市政策部 新潟駅周辺整備事務所	整備推進	整備推進	整備推進	整備推進	整備推進	整備推進	整備推進	整備	整備の推進	○	出来島上木戸線の電線共同溝工事、新潟駅西線の支障移転実施設計、新潟駅東線の用地買収、支障移転工事を行った。
		⑦-3	【再掲】駅前広場、高架下交通広場整備事業	新潟市 都市政策部 新潟駅周辺整備事務所 新潟市 都市政策部 (政策監グループ)	整備	駅バスターミナル供用	整備推進	万代広場供用						新潟駅万代広場供用	○
	【再掲】自転車走行空間ネットワークの整備	⑦-4	【再掲】ネットワーク路線の自転車走行空間の確保	新潟市 土木部 土木総務課 新潟市 各区 建設課	ネットワーク路線の整備						自転車走行空間の整備延長：187km (2022年度実績：150.7km)	○	ネットワーク路線として自転車走行空間を6.3km整備(整備延長：157km)		
	駐輪場の整備	⑦-5	駐輪場の整備	新潟市 土木部 土木総務課 新潟市 都市政策部 新潟駅周辺整備事務所 新潟市 中央区 建設課	新潟駅高架下駐輪場整備			(必要に応じて)整備計画見直し					新潟駅周辺駐輪場整備台数：1,700台	○	高架下駐輪場(東側)実施設計及び整備に係る鉄道事業者との協議
	まちづくりと連携した駐車場施策	⑦-6	まちづくりと連携した駐車場施策	新潟市 都市政策部 都市計画課	意見交換を踏まえた課題の把握						実施目標は駐車施設制度の見直しが必要になった場合に設定	○	まちづくり協議会やエリアプラットフォームとの意見交換会の開催		
	シェアサイクルの推進	⑦-7	にいがた2kmシェアサイクル	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	にいがた2kmシェアサイクルの運用						にいがた2kmシェアサイクル利用回転数：1.75回転/日(2026年度) (2022年度実績：0.72回転/日) ※最終年次目標は2027年度に設定	○	回転率：1.37回転/日		
	観光タクシーの普及	⑦-8	観光タクシーの普及	一般社団法人新潟県ハイヤー・タクシー協会 新潟市ハイヤータクシー協会	乗務員の育成による観光タクシーの普及						観光研修受講者数：11社、296人 (2022年度実績：94人)	○	ビッグスワン大会運営室にて研修を実施(参加人数約40名)		
	歩いて楽しい賑わいのある空間整備に向けた施策	⑦-9	賑わいを創出する歩行者空間整備に向けた調査	新潟市 都市政策部 (政策監グループ) 新潟市 都市政策部 都市交通政策課	整備に向けた調査						調査実施	○	新潟駅前の東大通において、社会実験「東大通みちばたりピング」を公民連携で実施し、効果検証を行った。		
⑧都心部への通過交通抑制に資する道路の整備															
	幹線道路の整備	⑧-1	万代島ルート線の整備	国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所	整備						整備の推進	○	沼垂道路、栗ノ木道路、紫竹山道路において、調査設計、用地買収、工事等の実施		
	【再掲】新潟駅周辺整備事業	⑧-2	【再掲】幹線道路整備事業	新潟市 都市政策部 新潟駅周辺整備事務所	整備						整備の推進	○	出来島上木戸線の電線共同溝工事、新潟駅西線の支障移転実施設計、新潟駅東線の用地買収、支障移転工事等を実施		

新潟市地域公共交通計画2023年度進行管理一覧表

基本方針	具体的な取組	No.	施策名	実施主体	スケジュール						実施目標 (2028年度末時点)	2023年度 評価	2023年度 実施内容
					2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度			
⑨ 公共交通や歩行者自転車空間創出に資する道路空間の再構築・利活用													
	道路空間の再構築・利活用	⑨-1	【再掲】賑わいを創出する歩行者空間整備に向けた調査	新潟市 都市政策部 (政策監グループ) 新潟市 都市政策部 都市交通政策課	整備に向けた調査						調査実施	○	新潟駅前の東大通において、社会実験「東大通みちばたりビング」を公民連携で実施し、効果検証を行った。
	道路施設のバリアフリー化	⑨-2	歩行者空間のバリアフリー化	新潟市 都市政策部 都市交通政策課 新潟市 土木部 道路計画課	計画策定 移動等円滑化促進方針策定		整備 移動等円滑化基本構想策定				基本構想に基づく事業の推進 (実施目標は2024年度の基本構想策定後に設定)	△	2023年度に移動円滑化促進方針策定に向け取り組んでいたが、素案の作成や関係機関との協議に時間を要し2023年度の策定まではできなかった。
	【再掲】幹線道路の整備	⑨-3	【再掲】万代島ルート線の整備	国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所	整備						整備の推進	○	沼垂道路、栗ノ木道路、紫竹山道路において、調査設計、用地買収、工事等の実施
	【再掲】新潟駅周辺整備事業	⑨-4	【再掲】幹線道路整備事業	新潟市 都市政策部 新潟駅周辺整備事務所	整備						整備の推進	○	出来島上木戸線の電線共同溝工事、新潟駅西線の支障移転実施設計、新潟駅東線の用地買収、支障移転工事等を実施
	【再掲】自転車走行空間ネットワークの整備	⑨-5	【再掲】ネットワーク路線の自転車走行空間の確保	新潟市 土木部 土木総務課 新潟市 各区 建設課	ネットワーク路線の整備						自転車走行空間の整備延長：187km (2022年度実績：150.7km)	○	ネットワーク路線として自転車走行空間を6.3km整備 (整備延長：157km)
	【再掲】シェアサイクルの推進	⑨-6	【再掲】にいがた2kmシェアサイクル	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	にいがた2kmシェアサイクルの運用 運営事業者公						にいがた2kmシェアサイクル利用回転数：1.75回転/日 (2026年度) (2022年度実績：1.02回転/日) ※最終年次目標は2027年度に設定	○	回転率：1.37回転/日

新潟市地域公共交通計画2023年度進行管理一覧表

基本方針	具体的な取組	No.	施策名	実施主体	スケジュール						実施目標 (2028年度末時点)	2023年度 評価	2023年度 実施内容		
					2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
暮らしを支えるモビリティを地域で育む交通戦略【区バス・住民バス・エリアバス×タクの年間利用者数 464,433人/年(2021年度) → 521,000人/年(2026年度)】															
⑩地域のまちづくりと連携した区内公共交通網の形成															
	郊外路線バスの運行支援	⑩-1	郊外路線バスの運行支援	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	132.2万人/年 (うち国補助対象路線 119.4万人/年)	前年度維持	前年度維持	前年度維持	前年度維持	前年度維持	前年度維持	補助対象路線バス年間利用者数：132.2万人/年（2023年度実績） （うち、国補助対象路線バス年間利用者数119.4万人/年）	○	国庫補助対象路線及び市単独補助路線の計26路線に対し補助を行い、年間利用者数132.2万人	
	区バスの利便性向上に向けた取り組みの実施	⑩-2	区バスの利便性向上と利用促進に向けた取り組みの実施	新潟市 各区 地域課・地域総務課 新潟市 都市政策部 都市交通政策課	49.3万人/年	50.3万人/年	51.2万人/年	52.1万人/年	継続実施	継続実施	利用促進に向けた取り組みの実施	区バス・住民バス・エリアバス×タク年間利用者数：52.1万人/年（2026年度） （2022年度実績：48.5万人/年）	○	区バス、住民バス：区によるバス利用促進の広報を実施 エリアバス×タク：地元や北区と協議をもとに運行内容を変更し、利便性の向上を図った。	
	住民バス運行支援や社会実験の実施	⑩-3	住民バス運行支援や社会実験の実施	新潟市 各区 地域課・地域総務課 新潟市 都市政策部 都市交通政策課	49.3万人/年	50.3万人/年	51.2万人/年	52.1万人/年	継続実施	継続実施	実施	区バス・住民バス・エリアバス×タク年間利用者数：52.1万人/年（2026年度） （2022年度実績：48.5万人/年） ※最終年次目標は2027年度に設定	○	住民組織への助言や支援等を行いながら住民バスの運行を継続 （2023年度実績：52.6万人）	
	【再掲】交通手段間の役割分担	⑩-4	【再掲】公共交通の役割分担を議論する会議の開催	新潟市 都市政策部 都市交通政策課							実施	・各交通モードの望ましい役割分担の整理 ・取り組むべき活性化策の考案、実施、次期交通計画への反映	—	2024年度より会議開催	
	区内公共交通網の形成	⑩-5	デマンド交通、乗合タクシー等の課題整理及び方針検討	新潟市 各区 地域課・地域総務課 新潟市 都市政策部 都市交通政策課								課題整理及び方針検討	実施目標は2025年度の方針決定後に設定	○	実績をもとに利用傾向や課題を整理
		⑩-6	バス運行の改善及び生活交通の確保	新潟市 各区 地域課・地域総務課 新潟市 都市政策部 都市交通政策課									運行の効率化・集約化などの改善	改善等の実施：1路線/年	○

新潟市地域公共交通計画2023年度進行管理一覧表

基本方針	具体的な取組	No.	施策名	実施主体	スケジュール						実施目標 (2028年度末時点)	2023年度 評価	2023年度 実施内容
					2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度			
⑪ 多様なライフステージのニーズや需要に応じた交通手段の活用													
	【再掲】住民バス運行支援や社会実験の実施	⑪-1	【再掲】住民バス運行支援や社会実験の実施	新潟市 各区 地域課・地域総務課 新潟市 都市政策部 都市交通政策課	実施						区バス・住民バス・エリアバス×タク 年間利用者数：52.1万人/年（2026 年度） （2022年度実績：48.5万人/年） ※最終年次目標は2027年度に設定	○	住民組織への助言や支援等を行いながら住民バスの 運行を継続 （2023年度実績：52.6万人）
	【再掲】交通手段間の役割 分担	⑪-2	【再掲】公共交通の役割分担を 議論する会議の開催	新潟市 都市政策部 都市交通政策 課	実施						・各交通モードの望ましい役割分担の 整理 ・取り組むべき活性化策の考案、実 施、次期交通計画への反映	—	2024年度より会議開催
	デマンド交通、乗合タク シー等の課題整理及び方針 検討	⑪-3	【再掲】デマンド交通、乗合タク シー等の課題整理及び方針検 討	新潟市 各区 地域課・地域総務課 新潟市 都市政策部 都市交通政策 課	課題整理及び方針検討						実施目標は2025年度の方針決定後に 設定	○	実績をもとに利用傾向や課題を整理
多様なニーズに応じたサー ビスの検討実施	⑪-4	高齢者おでかけ促進事業の実施	新潟市 都市政策部 都市交通政策 課	実施						参加者数：41,000人以上 （2022年度実績：38,100人）	○	シニア半万りの利用上限額を変更し、事業を継続し た。 （2023年度3月より利用上限を3,500円から4,500 新潟駅前～万代シティ間や、大学、高校周辺での 120円均一区間を継続して実施	
	⑪-5	120円均一区間（JR新潟駅(万代 広場側)・万代シティ周辺、JR新 潟大学前駅周辺、JR内野駅～文 理高校周辺、青山循環線、青陵 ライナー）	新潟交通株式会社	サービス展開・継続						利用者のニーズを踏まえながらサービ スを向上	○		
	⑪-6	こどもりゅーと50円	新潟交通株式会社	サービス展開・継続						利用者のニーズを踏まえながらサービ スを向上	○	「こどもりゅーと50円」を継続して実施	
	⑪-7	妊婦・子ども向けタクシー	一般社団法人新潟県ハイヤー・ タクシー協会 新潟市ハイヤータクシー協会	妊婦・子ども向けタクシー乗務員の育成						研修受講者数：6社、296人 （2022年度実績：213人）	×	補助制度を設け研修会の実施を推進していたが、運 転士不足による深夜帯の対応が困難等の理由から、 事業者による研修会は実施されなかった。	
	⑪-8	にいがたレンタサイクルなどの 推進	にいがたレンタサイクル など 新潟市 各区 レンタサイクル事業 担当課*	実施						レンタサイクル事業のサービス維持	○	意見交換会の開催	
⑫ 地域主導による計画づくりや運営支援													
	住民バス（デマンド型交通 含）団体の立ち上げ・運営 支援	⑫-1	【再掲】住民バス運行支援や社 会実験の実施	新潟市 各区 地域課・地域総務課 新潟市 都市政策部 都市交通政策 課	実施						区バス・住民バス・エリアバス×タク 年間利用者数：52.1万人/年（2026 年度） （2022年度実績：48.5万人/年） ※最終年次目標は2027年度に設定	○	住民組織への助言や支援等を行いながら住民バスの 運行を継続 （2023年度実績：52.6万人）

新潟市地域公共交通計画2023年度進行管理一覧表

基本方針	具体的な取組	No.	施策名	実施主体	スケジュール						実施目標 (2028年度末時点)	2023年度 評価	2023年度 実施内容	
					2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度				
みんなで築き上げる交通戦略【成果指標：自家用車に頼らなくても移動しやすいと感じる市民の割合 16.9%(2022年度) → 19.0%(2026年度)】														
⑬公共交通等の利用促進に向けた情報提供や意識啓発の強化														
モビリティ・マネジメントの実施	⑬-1	【再掲】高齢者おでかけ促進事業の実施	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	実施							参加者数：41,000人以上 (2022年度実績：38,100人)	○	シニア半わりの利用上限額を変更し、事業を継続した。 (2023年度3月より利用上限を3,500円から4,500円)	
	⑬-2	公共交通利用促進イベントの開催	新潟市 都市政策部 都市交通政策課 新潟交通株式会社	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	公共交通PRイベントの開催等：4回/年	○	スマホ教室の開催：6回/年	
	⑬-3	エコモビリティの推進	新潟市 環境部 環境政策課 新潟市 都市政策部 都市交通政策課	2回以上	2回以上	2回以上	2回以上	2回以上	2回以上	2回以上	普及啓発実施：2回/年以上 (2022年度実績：3回実施)	○	EV、FCVの展示：5回/年	
	⑬-4	エコ通勤、ノーマイカーデーの推進	新潟市 環境部 環境政策課 新潟市 都市政策部 都市交通政策課	24回	24回	24回	24回	24回	24回	24回	市役所ノーマイカーデー実施：2回/月	○	ノーマイカーデーの目安として、月2回水曜日を設定し、参加を呼びかけを実施	
	⑬-5	公共交通の出前講座等の実施	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	出前講座等の実施：4回/年	△	市内中学、高校への出前講座等を実施したが、目標件数に至らなかった。 (2023年度実績：3回/年)	
	⑬-6	未来に向けたバス利用促進事業 ※連携協定関連	新潟市 各区 地域課・地域総務課 新潟市 都市政策部 都市交通政策課	検討/予算措置	実施	実施	実施	実施	実施	実施	事業実施期間の引換人数（実施目標は初年度の実績を踏まえて設定）	○	2024年度の事業実施内容について検討を行い、方針を決定した。	
	⑬-7	バスでおでかけキャンペーン事業 ※連携協定関連	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	検討/予算措置	2回	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上	事業実施日の利用人数（実施目標は初年度の実績を踏まえて設定）	○	事業実施に向けた交通事業者との協議を実施し、課題整理を行った。	
スマートウエルネスシティの推進	⑬-8	スマートウエルネスシティの推進	新潟市 保健衛生部 保健所 健康増進課	実績：7,376人 目標：6,000人	6,350人	6,700人	7,000人	継続実施	継続実施	ウォーキングチャレンジ参加者数：7,000人（2026年度末時点） (2022年度実績：5,678人) ※最終年次目標は2027年度に設定	○	ウォーキングチャレンジ実施：参加者数7,376人		
⑭ユニバーサルデザインの積極的な導入														
公共交通施設等のバリアフリー化	⑭-1	【再掲】道路施設のバリアフリー化	新潟市 都市政策部 都市交通政策課 新潟市 土木部 道路計画課	計画策定	整備						基本構想に基づく事業の推進 (実施目標は2024年度の基本構想策定後に設定)	△	2023年度に移動円滑化促進方針策定に向け取り組んでいたが、素案の作成や関係機関との協議に時間を要し2023年度の策定まではできなかった。	
	⑭-2	鉄道駅のバリアフリー化	新潟市 都市政策部 都市交通政策課 新潟市 土木部 道路計画課 新潟市 各区 地域課・地域総務課・建設課 東日本旅客鉄道株式会社	市とJRとの基本協定締結	整備推進	整備推進	整備推進	整備推進	整備推進	整備推進	【越後石山駅】整備 【巻駅】調査・検討	○	越後石山駅：基本協定及び詳細設計協定を締結し、自由通路及び駅舎の詳細設計、駅前の用地測量を実施 巻駅：概略設計協定を締結し、自由通路及び駅舎の概略設計を実施	
	⑭-3	バリアフリーに対応したバス車両の導入	各運行事業者 新潟市 都市政策部 都市交通政策課*	対応車両増加	対応車両増加	対応車両増加	対応車両増加	対応車両増加	対応車両増加	対応車両増加	バリアフリーに対応したバス車両の導入	乗合バス車両のバリアフリー対応率：100% (2022年度実績：94.6%)	○	バリアフリー対応車両数11台増加 2022年度 全体467台：対応車両442台 2023年度 全体467台：対応車両453台
	⑭-4	ユニバーサルデザインタクシーの導入	一般社団法人新潟県ハイヤー・タクシー協会 新潟市ハイヤー・タクシー協会	対応車両増加	対応車両増加	対応車両増加	対応車両増加	対応車両増加	対応車両増加	対応車両増加	ユニバーサルデザインタクシーの導入	ユニバーサルデザインタクシー導入台数：22社、178両 (2022年度実績：73両)	○	ユニバーサルデザインタクシー25台導入 2022年度 全体900台：対応車両77台 2023年度 全体900台：対応車両102台
	⑭-5	ユニバーサルタクシードライバーの育成	一般社団法人新潟県ハイヤー・タクシー協会 新潟市ハイヤー・タクシー協会	研修会実施	研修会実施	研修会実施	研修会実施	研修会実施	研修会実施	研修会実施	ユニバーサルタクシードライバーの育成	研修受講者数：22社、356人 (2022年度実績：210人)	○	2回/年のユニバーサルデザイン研修を実施し、72名のタクシードライバー受講
	⑭-6	【再掲】にいがたバス乗換案内サイト、バスの運行情報表示の運用	新潟市 都市政策部 都市交通政策課 新潟交通株式会社	運用	運用・検討	運用・改善	運用・改善	運用・改善	運用	運用	安定運用しつつ、利用しやすさについて検討し改善を推進	○	にいがたバス乗換案内サイトや情報案内機器の運用	

新潟市地域公共交通計画2023年度進行管理一覧表

基本方針	具体的な取組	No.	施策名	実施主体	スケジュール						実施目標 (2028年度末時点)	2023年度 評価	2023年度 実施内容
					2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度			
⑮ 民間活力による新技術等の導入													
	次世代自動車の導入	⑮-1	次世代自動車の導入	新潟市 環境部 環境政策課 新潟市 都市政策部 都市交通政策課	次世代自動車の導入推進 EVバス2台導入(空港リムジン) EVバスの導入検討(区バス) EVバスの導入検討(区バス) EVバス2台導入(区バス)						実施目標は2025年度のEVバス導入状況を踏まえて設定	○	空港リムジン：EVバス車両2台導入 区バス：他都市事例をもとにEVバスの導入の可能性を検討
I C T 技術の活用	ASV（先進安全自動車）タクシーの導入	⑮-2	ASV（先進安全自動車）タクシーの導入	一般社団法人新潟県ハイヤー・タクシー協会 新潟市ハイヤータクシー協会	ASV（先進安全自動車）タクシーの導入 対応車両増加						ASV対応車両数：11社、178両 (2022年度実績：89両)	○	ASVを搭載したタクシー25台導入 2022年度 全体900台：対応車両77台 2023年度 全体900台：対応車両102台
	アプリ配車タクシー、クレジットカード・電子マネー決済の普及	⑮-3	アプリ配車タクシー、クレジットカード・電子マネー決済の普及	一般社団法人新潟県ハイヤー・タクシー協会 新潟市ハイヤータクシー協会	アプリ配車タクシー、クレジットカード・電子マネー決済の普及 対応車両増加						アプリ配車対応車両数：22社、894両（全社、全車両） (2022年度実績：269両)	△	アプリ配車は全体車両数の約2割と導入は進んでおらず、クレジットカード等は9割程度に導入が進んでいる。
	新潟市にふさわしいMaaSを議論する会議の設置	⑮-4	新潟市にふさわしいMaaSを議論する会議の設置	新潟市 都市政策部 都市交通政策課	検討・調整 会議設置						実施目標は2024年度の方針決定後に設定	—	2024年度より会議の設置
	バス位置情報システムの拡充	⑮-5	バス位置情報システムの拡充	新潟市 各区 地域課・地域総務課 新潟市 都市政策部 都市交通政策課	バス位置情報システムの導入推進 区バス改善検討 区バス改善検討 他バスへの導入検討 他バス導入方針決定						実施目標は2025年度他バスへの導入方針決定後に設定	○	現行システムに代わる新たなバス位置情報サービスについて調査、検討を実施
	キャッシュレス決済の導入	⑮-6	キャッシュレス決済の導入	各交通事業者 新潟市 都市政策部 都市交通政策課 新潟市 各区 地域課・地域総務課	実証実験・共通利用の可能性検討 キャッシュレス決済 キャッシュレス決済 共通利用の可能性検討 共通利用の方針決定						実施目標は2026年度の共通利用キャッシュレス決済導入の方針決定後に設定	○	らくチケ、PayPayの実証実験を実施し、秋葉区バスと南区バスにはPayPayを導入 らくチケ：秋葉区バス、南区バス、新潟市観光循環バス PayPay：北区バス、西蒲区バス